

## 資料5. 津波避難施設の設計事例

---

# 様々な津波避難対策施設の事例

## ●津波避難ビルの指定



沖縄県石垣市



三重県大紀町



名古屋港管理組合本庁舎



## ●津波避難タワー



和歌山県田辺市文里地区



静岡県御前崎市

## ●和歌山県田辺市文里地区津波避難タワー

※ホームページより



### 文里地区津波避難タワー

構造	鉄骨構造
施設規模	避難ステージ 45m <sup>2</sup>
収容人数	約100名
建設費	2,840万円

## ○避難ステージ



避難ステージは予測最大津波浸水深から2m以上の位置に設置している。  
※タワーの位置の予測最大津波浸水深は3m～5m未満



避難ステージに6基設置しており、毛布、非常食、簡易トイレ、防水シート、救急箱などを備蓄しています。